

“ここを散歩するのが楽しみだわ”
地域の方からの感謝の言葉で
活動が維持できています。



小寺 金一

平成19年から現在まで、大山橋の下を流れる用水路や花壇等の清掃活動を行っている。

大山橋周辺の清掃活動をはじめ
たきつけを教えてください。

大山橋周辺には専用歩道があり、用水路脇に花壇などがあります。専用歩道の上側に道路があるのですが子どもが投げたボールが歩道脇の雑草の中に落ちて、一緒に探してあげた時に驚きました。伸びた雑草の中に、カン、ペットボトル、たばこの吸殻が放置されていたのです。犬の糞の悪臭も漂い、害虫がたくさんいる状態でした。
その状況を見かねて、大山橋周辺の美化のため、清掃活動をはじめました。

清掃活動をしている中で意識していることはありますか。

清掃活動で注意していることは、通路には自転車や廃棄物といったものを置かないことです。地域の方や子どもたちが安心して散歩や通行していただけのような心がけています。子どもたちが。用水路の水に入り足などを怪我しないよう、カン、ガラなどがないか注意をしながら清掃活動を行っています。

活動を通して、印象に残っていることを教えてください。

清掃中に地域の方や通行される方から花壇のお花や用水路がきれいだから

と声をかけてもらったり、「毎朝、ここを散歩するのが楽しみだわ。」と子どもから大人まで、地域のみなさんからありがたうの感謝の言葉をいただき嬉しく思っています。今後も、健康状態が維持できる間は活動を続けるつもりです。

国立市内の環境についてどのよう
に感じていらっしゃいますか。

45年前、国立市に移り住み始めた頃、駅周辺に放置自転車が多く、電車に乗る際、高齢者やしょうがいしゃが階段の上り下りをするのが大変そうなのを目にしました。
他にも、地域には狭い道路も多くあることも気になっていました。
現在は、駅近くに自転車置き場ができ、駅にはエレベータが設置され、道路も改善され良くなっています。
これは、市長や市議会議員、関係者の努力によるものだと感じています。



▲現在の大山橋周辺



▲現在の大山橋周辺

